

情報セキュリティ監査サービス SafetyValue

企業経営は、あらゆる情報セキュリティに関するリスクにさらされています。

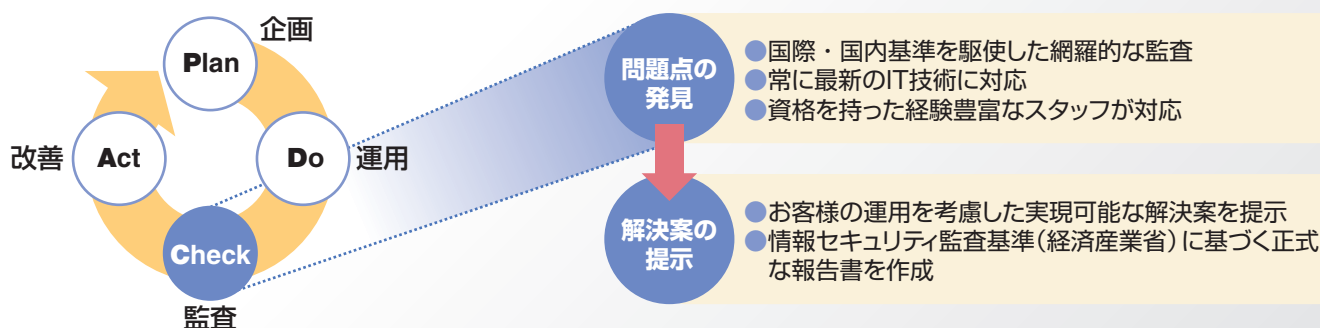
企業情報改ざん

個人情報漏えい

業務停止

富士通SSLの情報セキュリティ監査サービスは、顕在化しているリスクの回避だけでなく、組織の情報セキュリティマネジメント向上をご支援します。

サービスの特長 あらゆる視点でお客様のセキュリティをチェックします。



マネジメント監査

技術監査

マネジメント監査と技術監査を組み合わせることでより強固なセキュリティを確立

マネジメント監査で対象とする基準(例)

お客様の実状に合った、最適な監査を実施します。

- 情報セキュリティ管理基準
- ISO27001 (情報セキュリティマネジメント)
- JISQ15001 (プライバシーマーク)
- 官庁・自治体関連の各種基準
- 個人情報に関する法律・ガイドライン・指針など
- PCIデータセキュリティ基準

技術監査の種類

お客様のシステムをトータルに監査します。

- ネットワーク診断
- ホスト診断
- Webアプリケーション診断
- データベース診断
- システム設計監査

導入のメリット お客様にとって次のような効果が期待できます。

状況確認

外部組織から公正で客観的な監査を受けることで、情報セキュリティに対する状況を確認することができます。

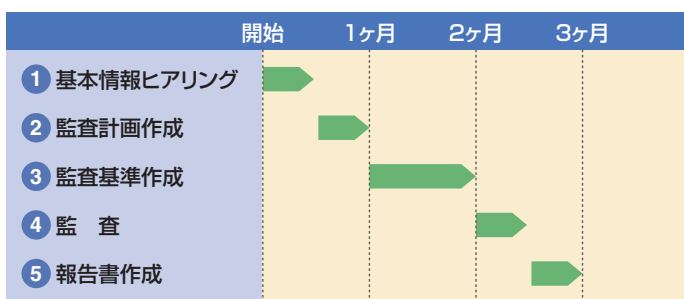
問題把握

専門家から監査を受けることで、気づきにくいセキュリティ上の問題点を把握することができます。

改善提言

専門家からの解決案提示により、リスクの回避とともに情報セキュリティ運用サイクルの改善を図ることができます。

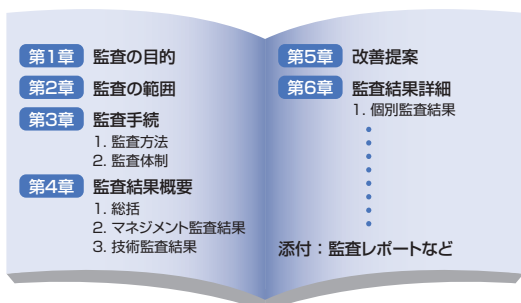
スケジュール事例



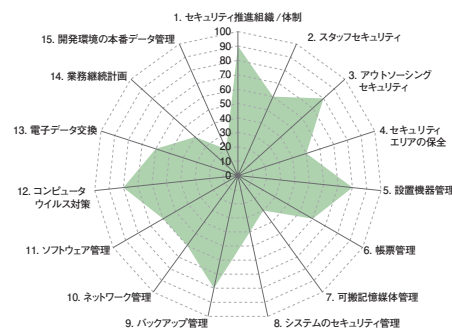
(実施例：100名 3拠点に対する監査スケジュール)

- 1 基本情報ヒアリング**
監査計画および監査基準策定のためにお客様のシステムや組織についてヒアリングを行います。
- 2 監査計画作成**
基本情報に基づき効率的な監査計画を立案します。
- 3 監査基準作成**
お客様にとって最適な監査基準を策定します。
- 4 監査**
監査を実施します。
- 5 報告書作成**
問題点および解決案を報告書として作成し、ご提示します。

監査報告書イメージ



項目	項目名	Yes	No	備考	追記
1	システムは、ログイン処理中にエラーがあっても、どこでどのようなエラーが発生したかわからないようにしていますか。(ログイン処理の中断や、ログイン処理中のエラー情報の通知は、アラッキングを補助する情報となります。)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
2	システムを一定期間未使用の利用者がいる場合、該当するユーザが自動的にシステムの利用権限を失権させていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
3	利用日のシステム未稼働で失権させているか記入してください。(例えば、90日等)				出典
4	任意のユーザIDから、任意の時点で、システムの利用権限を失権させる機能がありますか。 [例えば、システムの予定時刻が発着した場合の対応として、該当するユーザIDの利用停止等が、実行されます。]	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
5	任意の時点で、任意ユーザのセッションを強制切断する機能がありますか。 [予定アセスが発生した場合の対応として、該当するユーザIDからの接続を切断する必要があります。]	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		



リスクアセスメントツール <特許取得済>

RACONTIS (ラコンティス)

ISO27001対応!

ISO27001 認証取得時の重要な作業としてリスク分析・対策立案がありますが、この作業は専門的な知識と多くの手間が必要でした。

「RACONTIS」は、情報セキュリティにおけるリスク分析から対策立案、さらにはISO27001の要求する適用宣言書の作成まで支援するリスク分析・対策立案のアドバイザーツールです。

「RACONTIS/Web」と「RACONTIS/PC」の2種類をご用意しております。

RACONTIS / Web : Web版。複数の拠点(事業所、支社など)から、RACONTIS/Webをインストールしたサーバにネットワーク経由(社内イントラ)でアクセスして、リスク分析を実施できます。

RACONTIS / PC : スタンドアロン版。スタンドアロンのパソコン上でリスク分析を実施できます。

関連サービス

JASA認定研修トレーニングコース

公認情報セキュリティ監査人資格制度とは、情報セキュリティ監査を実施する人材を育成・認定するための制度です。監査人の認定を受けるためには、所定の研修トレーニングを受けてから、JASAに資格認定を申請していただく必要があります。富士通SSLは、JASA認定研修・トレーニングコースの外部研修機関として認定されており、お客様の人材育成および資格取得をご支援します。

JASA認定研修2日間コース

情報セキュリティ監査についての知識の修得により、情報セキュリティ監査アソシエイトの資格認定を目指すためのコースです。

【期 間】2日間

【対 象】情報セキュリティ監査アソシエイトの資格取得を目指す方

【受講資格】特になし

JASA認定研修トレーニング5日間コース

情報セキュリティ監査についての知識の修得と情報セキュリティ監査についての基本的な経験の修得のため、JASA認定研修(2日間)とJASA認定トレーニング(3日間)を組み合わせた、公認情報セキュリティ監査人補以上の資格認定を目指すためのコースです。

【期 間】5日間

【対 象】情報セキュリティ監査人補以上の資格取得を目指す方

【受講資格】情報セキュリティ監査アソシエイトの資格を保有している。また、協会認定研修(2日間コース)を修了していること。

JASA認定トレーニング3日間コースもあります。

受講申し込み、費用、開催日程などにつきましては、富士通SSLホームページをご覧ください。

※RACONTISは富士通SSLの登録商標です。

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

※記載された情報は、予告なく変更される場合があります。

※記載の内容は、2010年10月現在のものです。

●当社ホームページ <http://www.ssl.fujitsu.com>

株式会社 **富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ**
(富士通SSL)

お問い合わせ先

お問い合わせ総合窓口
〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス
E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com
TEL 044-739-1251

SafetyValue とは、安心・安全・信頼・事業継続分野における富士通株式会社のブランドです。情報セキュリティ監査サービスの一部の製品はSafetyValueの一環としてご提供しております。PoweredSolutionは、富士通SSLのソリューション体系の名称です。

